

名前 _____

日付 _____

得点 _____

1 / 4

1 答 2 ちりも積もれば山となる

【ちりも積もれば山となる】小さなものも、積み重なれば大きくなる

- × 1 思いがけない幸運の意味
- × 3 苦勞せず利益を得る意味
- × 4 運にまかせる意味

覚え方 地道な積み重ねが実った場面

例 毎日の練習も、ちりも積もれば山となる。

2 答 2 急がば回れ

【急がば回れ】急ぐときほど、安全な道に行くほうが早い

- × 1 すぐ実行せよという逆の教え
- × 3 同じく逆の教え
- × 4 同じく逆の教え

覚え方 近道を選んで失敗した場面

例 急がば回れ、確実な方法を取ろう。

3 答 2 五十歩百歩

【五十歩百歩】少しの違いで、本質は同じである

- × 1 似た者が集まる意味
- × 3 他人の失敗が役に立つ意味
- × 4 他人を見て自分を正す意味

覚え方 どちらも大差ない場面。類義：どنگりの背くらべ

例 遅刻と居眠り、五十歩百歩だ。

4 答 2 漁夫の利

【漁夫の利】争っている間に、第三者が利益を得る

- × 1 他人の力でいばる意味
- × 3 思いがけない幸運の意味
- × 4 最後に残ったものに価値がある意味

覚え方 故事成語。争いに乗じた第三者が得をする場面

例 両者の対立で、漁夫の利を得た形になった。

5 答 2 馬の耳に念仏

【馬の耳に念仏】いくら言っても、まったく効き目がない

- × 1 忠告は聞きづらいという意味
- × 3 他人を見て自分を正す意味
- × 4 他人の失敗が役に立つ意味

覚え方 忠告が通じない場面

例 何度言っても馬の耳に念仏だ。

名前 _____

日付 _____

得点 _____

2 / 4

6 答 2 仏の顔も三度

【仏の顔も三度】温厚な人でも、何度も無礼を重ねられれば怒る

- × 1 冷酷な人が情を見せる意味
- × 3 短気は損という意味
- × 4 知らなければ心が乱れない意味

覚え方 我慢の限界を超えた場面

例 仏の顔も三度、これ以上は許されない。

7 答 2 案ずるより産むがやすし

【案ずるより産むがやすし】心配するより、やってみると案外たやすい

- × 1 先に備えよという教え
- × 3 準備の大切さを説く意味
- × 4 先が読めないという意味

覚え方 心配が取り越し苦労だった場面

例 案ずるより産むがやすし、始めてみよう。

8 答 2 二兎を追う者は一兎をも得ず

【二兎を追う者は一兎をも得ず】欲張ると、どちらも得られない

- × 1 一度に二つの利益を得る、逆の意味
- × 3 辛抱すれば実る意味
- × 4 何度でも立ち上がる意味

覚え方 欲張って両方失敗した場面

例 二兎を追う者は一兎をも得ず、一つに絞ろう。

9 答 2 井の中の蛙大海を知らず

【井の中の蛙大海を知らず】狭い世界しか知らず、広い世界を知らない

- × 1 細部にとらわれる意味
- × 3 身近なことに気づかない意味
- × 4 自分に関係ない出来事の意味

覚え方 外の世界を知って自分の狭さに気づいた場面

例 井の中の蛙大海を知らずだったと痛感した。

10 答 2 三人寄れば文殊の知恵

【三人寄れば文殊の知恵】凡人でも、集まれば良い考えが出る

- × 1 指図する人が多いと失敗する、逆の意味
- × 3 聡明さを表す意味
- × 4 慎重に行けという意味

覚え方 協力が実った場面

例 三人寄れば文殊の知恵、相談してよかった。

名前 _____

日付 _____

得点 _____

3 / 4

11 答 2 船頭多くして船山に登る

【船頭多くして船山に登る】指図する人が多いと、見当違いの方向へ進む

- × 1 集まれば知恵が出る、逆の意味
- × 3 強さが増す意味
- × 4 似た者が集まる意味

覚え方 指示系統が乱れて失敗した場面

例 船頭多くして船山に登る、責任者を一人に決めよう。

12 答 2 覆水盆に返らず

【覆水盆に返らず】一度したことは、取り返しがつかない

- × 1 元の状態に戻る意味。近いが「戻らない」点が違う
- × 3 自分の行いが原因という意味
- × 4 悔やんでも遅いという意味。近い

覚え方 故事成語。こぼした水は器に戻らないことから

例 覆水盆に返らず、次に生かすしかない。

13 答 2 早起きは三文の徳

【早起きは三文の徳】早起きすれば、少しでも良いことがある

- × 1 焦らず待てという意味
- × 3 辛抱すれば実る意味
- × 4 すぐ実行せよという意味

覚え方 「徳」は「得」と同じで利益の意味

例 早起きは三文の徳、朝の時間は静かで集中できる。

14 答 2 人のふり見て我がふり直せ

【人のふり見て我がふり直せ】他人を見て、自分を正せ

- × 1 他人の失敗が役に立つ意味。近いが教訓の方向が違う
- × 3 大差がないという意味
- × 4 自分に関係ない出来事の意味

覚え方 自分を省みるべき場面

例 人のふり見て我がふり直せ、まず自分を見直そう。

15 答 2 能ある鷹は爪を隠す

【能ある鷹は爪を隠す】実力のある者は、それを見せびらかさない

- × 1 目立つと非難される意味
- × 3 他人の力でいばる意味
- × 4 平凡な親からすぐれた子が出る意味

覚え方 類義：実るほど頭を垂れる稲穂かな

例 能ある鷹は爪を隠す、彼は多くを語らない。

名前 _____

日付 _____

得点 _____

4 / 4

16 答 2 鶴の一声

【鶴の一声】有力者の一言で、物事が決まる

- × 1 多くの中から選ばれる意味
- × 3 男性の中に女性が一人いる意味
- × 4 わずかな欠点の意味

覚え方 鶴の鳴き声がよく通ることから

例 鶴の一声で、企画の方向が定まった。

17 答 2 鬼に金棒

【鬼に金棒】強いものが、さらに強くなる

- × 1 不運が重なる意味
- × 3 同じく不運が重なる意味
- × 4 わずかな助けでは効果がない意味

覚え方 ただでさえ強い鬼が、金棒を持つとさらに強くなることから

例 彼が加わればチームは鬼に金棒だ。

18 答 2 立つ鳥あとを濁さず

【立つ鳥あとを濁さず】去るときは、きれいに始末をする

- × 1 親切が自分に返る意味
- × 3 情け深い人もいる意味
- × 4 笑えば幸運が来る意味

覚え方 引き際の美しさを表す場面

例 立つ鳥あとを濁さず、後任に引き継ぎを済ませた。

19 答 2 渡る世間に鬼はない

【渡る世間に鬼はない】世の中には、情け深い人もいる

- × 1 簡単に信用するなという逆の意味
- × 3 関わらなければ災いはない意味
- × 4 知らなければ心が乱れない意味

覚え方 人の親切に触れた場面

例 渡る世間に鬼はない、助けてくれる人はいる。

20 答 2 七転び八起き

【七転び八起き】何度失敗しても、あきらめずに立ち上がる

- × 1 同じことが繰り返される意味
- × 3 悔やんでも遅いという意味
- × 4 焦らず待てという意味

覚え方 七回転んでも八回起き上がる、という不屈の姿勢

例 七転び八起きで、ついに合格をつかんだ。